

第54回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました（2016/6/22）

テーマ：東北大学災害科学国際研究所からの情報発信

URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

6月22日（金）、東北大学災害科学国際研究所 1階 会議・セミナー室において、「第52回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。IRIDeS 金曜フォーラムとは、当研究所で行われている研究・活動の情報を所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しているものです。本フォーラムでは、主に研究所の教員・スタッフから、各部門・分野での国際的・学際的な研究テーマについて話題提供を行います。

第54回は『宮城県沖地震から40年 岩手・宮城内陸地震から10年』をテーマに、5つの話題提供がありました。これらの地震災害の大きな節目をむかえ、当研究所ならではの多様なテーマ・視点にもとづいて40年・10年のレビューが行われました。当日は50名ほどの参加をいただき盛会となりました。

1. 「157年前の「宮城県沖地震」と風水害の記録」
佐藤 大介（人間・社会対応研究部門 歴史資料保存研究分野 准教授）
2. 「宮城県沖地震から40年 耐震工学の発展と今後の課題」
五十子 幸樹（災害リスク研究部門 最適減災技術研究分野 教授）
3. 「東北地方の地震発生メカニズム：構造不均質の影響」
趙 大鵬（災害理学研究部門 地震ハザード研究分野 教授）
4. 「地震ハザード評価のあり方を変えた岩手・宮城内陸地震」
遠田 晋次（災害理学研究部門 国際巨大災害研究分野 教授）
5. 「岩手・宮城内陸地震と緊急地震速報の一般利用から10年」
佐藤 健（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野 教授）

司会進行：岩田 司（地域・都市再生研究部門 都市再生計画技術研究分野 教授）

次回は、2018年7月21日（土）9:00～『平成29年度共同研究成果報告会およびプロジェクトエリア・ユニット報告会』として開催いたします。

詳しくは、HPをご覧ください。<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>



佐藤大介准教授



五十子幸樹教授



趙大鵬教授



遠田晋次教授



佐藤健教授



会場の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）

写真：鈴木通江（広報室）